

資 母 っ 子 18号 R2.1.7

校訓『強く 正しく 美しく』

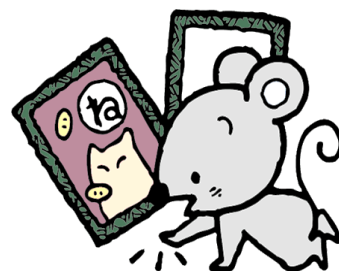
校是『ほんものはつづく つづけるとほんものになる』

学校教育目標『いのち輝く ほんもののひとづくり』

可能性と変化！

2020年、オリンピックイヤーがやってきました。年末には国立競技場が完成し、披露されました。ねずみ年は「繁栄の年」、経済だけでなく世の中が盛り上がる年になるといわれています。

私たちも、自分の可能性を信じ、いろいろな面で伸びていけるように、「ボーッと生きて生きる年にしない」ようにしていきましょう。



★干支（えと）とは、十二支（じゅうにし）と十干（じっかん）という2つの暦の数え方を組み合わせた表記方法です。十二支と十干の組み合わせは60パターンあります。この組み合わせを干支と呼び、60年かけて干支を1周すると「還暦」を迎えます。

今年は、十干で「庚（かのえ）」、十二支で「子（ね）」に相当します。

「庚」は十干の7番目にあたり、五行でいうと「金の陽」の性質を持っていて、鋼鉄のイメージで攻撃的、強引な一面があります。

「子」は十二支の1番初め「水の陽」の性質を持ちます。胎児に例えられることが多く、物事の始まりを意味し、可能性や変化といったキーワードが当てられます。繁栄をもたらす「富の象徴」の一面もあります。

“1年の計は 元旦にあり、一日の計は 朝にあり”

“1年の計は元旦にあり”と申しますが、何をするにしても最初が肝心ということです。目標を立てていない人は、今からでも目標を立てることが大切です。

新学期が始まった今朝、子どもたちは希望に満ちた笑顔で登校してきました。最も短い3学期ですが、各学年のまとめを行い、次の学年への準備を行う、大切な学期です。子どもたちが新しい年の初めに立てた新しい目標に向かって、1日1日を大切に過ごしてくれよう期待しています。



今年は雪も降らず、暖かい年末・年始になりました。インフルエンザの流行も少し但馬地区ではおさまっているようですが、十分に予防に努めていただき、毎日元気で登校できますように願っています。

教職員一同、新たな気持ちで頑張ってまいります。保護者の皆様、地域の皆様、今年も変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

◇2年生レストラン開店（食育）

昨年末の12月23日に、2年生がホットケーキ、シチューを提供するレストランをオープンしました。1・3年生をお客さんにして、接待をしました。2年生が自分たちで育てた野菜をシチューの中に入れて、美味しく調理していました。

